

(様式1)

平成13年度授業計画

学校名：宮川村立宮川小学校

月	授業者	教科・単元等	主なねらい
1月	3年生担任 教諭 板津 俊樹	・総合的な学習 「おじいさん、おばあさん、お父さん、お母さんの子どものころの暮らしについて調べよう。」	・本事業で提供して頂いた機器を用い、昭和初期、中期の頃の暮らしの道具や暮らしぶりがうかがえる写真をデジタルデータ化し、html形式のファイルとして、ブラウザで閲覧可能な教材にする。これを児童が各自の端末を用い閲覧することにより、課題作りの場面に活用したい。 また、各家庭にある昔の道具で運搬不可能な物をデジタルカメラで撮影し、児童間で交流も行いたい。
2月	5年生担任 教諭 鈴木 愛美	・家庭科 「リュックサックを作ろう。」	・本事業で提供して頂いた機器を用い、コンピュータで閲覧できるミシンの糸のかけ方を説明する動画映像を作成する。この映像を児童が各端末を用い、ミシンの糸のかけ方を各児童が学び取ることができるようになりたい。pcで動画を見られることによさ(自分の手元で見られる、何度も見られる、好きなところで一時停止ができるなど)を生かしたい。
3月	4年生担任 教諭 平澤 満美	・社会科 「私たちの県」 (県内の低い土地)	・教師側で県内の学校のHPの中から低い土地の暮らしぶりがわかるものを探しだし、リンク集を作成する。 そのリンク集を各児童が高速回線を利用したインターネット接続可能端末を用いて閲覧することにより、自分たちが住んでいるところ(山地)との地形の違い、暮らしぶりの違い、自然との関わり方の工夫などについて学び取らせるようにしたい。